

日本気象学会1999年度秋季大会の報告

日本気象学会1999年度秋季大会は、アクロス福岡(福岡市中央区)を会場として1999年11月24日(水)～26日(金)に行われた。参加者数(前納登録者と当日受付者の合計)は627名(一般会員395名, 学生会員151名, 非会員81名)であった。

2日目午後には、アクロス福岡国際会議場において山本・正野論文賞が加藤輝之会員と山本 勝会員に、堀内賞が松枝秀和会員と原蘭芳信会員に、さらに昨年度までの日本気象学会奨励金で、今年度から名称をあらためられた日本気象学会奨励賞が須田卓夫会員と松浦健次会員にそれぞれ授与された。授賞式のあと、山本・正野論文賞と堀内賞の受賞記念講演が行われた。

引き続き、大会シンポジウム「中層大気中の長周期振動」が行われた。

一般講演の発表申込み件数は385件とこれまでで最も多くなった。その内訳は口頭発表が247件、ポスター発表が138件であった。

会期中およびその前日と翌日には、個別のテーマによる研究会が5件開かれた。

最後に、今大会事務局として大会準備・運営にご尽力頂いた福岡管区气象台、九州大学をはじめとする九州支部の皆様深く感謝の意を表します。

2000年2月 講演企画委員会

日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
インド太平洋域における気候変動研究国際シンポジウム	2000年3月6日～7日	地球フロンティア研究システム (後援) 日本気象協会	芝パークホテル (東京都港区1-5-10)	
WCRP in Japan	2000年3月8日～10日	日本学術会議 WCRP 専門委員会	日本学術会議講堂 (東京都港区六本木)	
2000年度日本海洋学会春季大会	2000年3月27日～31日	日本海洋学会	東京水産大学 (東京都港区港南4-5-7)	ホームページ http://goos.kishou.go.jp/osj2000/
日本気象学会2000年度春季大会	2000年5月24日～26日	日本気象学会	つくば国際会議場 (エポカルつくば) (茨城県つくば市竹園2-20-3)	「天気」46巻12月号
国際オゾンシンポジウム一札幌2000一	2000年7月3日～8日	国際オゾン委員会(IOC) (後援) 日本気象学会 他	北海道大学学術交流 会館他	「天気」46巻10月号
第28回可視化情報シンポジウム	2000年7月17日～19日	可視化情報学会 (協賛) 日本気象学会	工学院大学講堂(新 宿校舎) (東京都新宿区西新 宿1-24-2)	
第32回乱流シンポジウム 第11回計算流体シンポジウム 第5回環境流体シンポジウム	2000年7月25日～27日	日本流体力学会 (協賛) 日本気象学会	京都大学工学部物理 系校舎 (京都市左京区吉田 本町)	
日本気象学会2000年秋季大会	2000年10月18日～20日	日本気象学会	京都テルサ (京都府京都市南区 東九条下殿田町)	
第2回 SPARC 総会	2000年11月6日～10日	WCRP/SPARC	アンゼルス・マ ル・デル・プラタ	「天気」47巻1月号
第16回風工学シンポジウム	2000年11月29日～12月1日	日本学術会議社会環境工 学研究連絡委員会自然災 害工学専門委員会	日本学術会議講堂 (東京都港区六本木)	